

2019年(令和元年)6月18日(火) 日刊 建設工業新聞 掲載

発行元:株式会社 北陸工業新聞社

労災撲滅、意識高揚へ

茂興業が安全大会開く



事故防止を呼び掛ける高橋会長
業所の近藤祐希郎氏の最優秀賞など入選5作品が披露。その後、協力を代表してパイロ

防水専門工事業の茂興業(株)安全協議会(会長・高橋英樹茂興業社長)は15日、19年度安全大会を新潟市中央区で開き、協力会社ら約130人の参加者は労働災害撲滅を實現するため、さらなる意識高揚を図った。

茂興業の藤田尚行工務部次長代理の開会宣言後、高橋会長は「日々、安全の考え方は進歩している。最優先に考えなければいけないのが安全。現場は皆さんの家族だと思ひ、危険の芽を摘み取り事故を防いでほしい」と呼び掛けた。引き続き、工務部の小柳厚次長が災害発生状況や現場の問題点に関し、事例を交えながら解説。また、今回初めて安全標語を募集し、



安全表彰が行われた大会

安全講演では、本間組安全の北見淳一郎が「自ら安全を考え行動を徹底し、ゼロの実現に向かつて懸命な努力をお願いしたい」と説いた。目ご

ットボードの和田薫氏にき、参加者全員が力強くよる「誓いの言葉」に続唱和した。

衛生活動に功績があった、3企業および職長3人に対する表彰式が行われた。企業・職長は次の通り(敬称略)。

【企業】 吉岡ガン工業、タシロ技研、吉井シール工業

【職長】 和田薫(パイロットボード)、井上央(青木塗装)、安田和之(Bline)